



羅針盤



自分の夢や将来への第一歩を踏みだそう！

自分の進路を選択する1年が始まりました。皆さんには「夢」がありますか？どんな将来を描いていますか？この1年間の過ごし方は、人生の上でとても大切な1年になります。これからどんな心構え、そしてどんな気持ちで過ごしていくかももう一度考えてみましょう。

3年生は「最高学年」です。皆さんの活動のすべてが、後輩の手本になります。また、3年生は学校の顔です。つまり、学校のイメージがみんなの雰囲気や活気、姿勢で決まるということです。人生に二度と来ない中学校生活最後の1年…。ですから、皆さんには、とにかく何事にも真剣に、そして全力で取り組んでほしいです。全力で頑張ることは、自分にとって大きな成長や経験という財産になります。その頑張りが、きっと今後の人生に大きな力となってみんなに返ってくることになります。あいさつ、授業に対する姿勢、給食や清掃などの当番活動、放課後の部活動など、全力で取り組むことでこれから進路を考える上でも明るい材料へと変わっていくと信じております。

この1年間、3年生の皆さんも、保護者の皆様も色々と不安なことが多いはずですが、しかし、「進路を考える」「自分の将来を考える」ことは、本当は『夢のある、明るいこと』です。中学卒業後の進路先やどこの高校を受けるかを決めることだけが進路の学習ではありません。希望の職業、将来の生き方や夢についても一緒に考えていけたらと思います。この1年間が実り多き年になることを共に願い、前向きに歩いていきましょう。玉城中学校の職員一同でその道のりを支えていきます。どうぞよろしくお願い致します。

<お知らせ>

◆あしなが育英会奨学生募集について

対象：令和5年度に高等学校または高等専門学校に進学を希望し、保護者(父または母)が病気、災害、自死(交通事故は除く)などで死亡したり、それらの原因により著しい後遺症で働けなかったりして、教育費に困る家庭の子女。

※奨学金は「無利子貸与+給付」型で、貸与部分は卒業後20年以内に返還

※2023年度奨学生予約募集(高校、大学、専修・各種学校)は秋に実施する予定です。

秋頃に掲載いたします。なお、2023年度以降の制度内容の見直しを予定しています。

→詳しくは進路担当まで

◆交通遺児育英会奨学生募集について

対象：令和5年度に高等学校または高等専門学校に進学を希望し、保護者(父または母)が道路における交通事故で死亡したり、それが原因で著しい後遺症で働けなかったりして、教育費に困る家庭の子女。

第1次予約募集：令和4年8月31日、 第2次予約募集：令和5年1月31日

→詳しくは進路担当まで

☆これからの進路の実現に向けてのお願い

3年生全員の進路選択をスムーズに進めていくために、改めて大切なお願いがあります。学校でも継続的に指導していきますが、ご家庭でも是非一緒にご確認ください。

1, 今やるべき事をしっかり取り組めるようにしましょう。

学校生活や部活動など、3年生として、先輩として一生懸命取り組む姿を見せてほしいと思います。あいさつや礼儀、感謝の気持ちなども大切です。ご家庭でも学校での頑張りを話題にしてください。

2, 提出物の期限を守りましょう。

3年生になると「進路関係」の提出物が多くあります。例えば、「進路希望調査」や、「面談のお知らせ」など進路選択を実現するうえで学校と家庭の連絡は欠かせません。2学期になると、書類作成の期限や出願、考査料の振り込みなど「知りませんでした。」が許されないものが増えてきます。帰りの会では、メモ帳や連絡帳などを活用し、出さなければならないものをメモして、確実に期限内に提出できるようチェックしていけると良いですね。ご家庭でも確認をお願いします。

3, 計画的な学習をしよう。

学習内容が前の学年よりも難しくなります。週末にまとめて多くとる学習時間よりも、少しの時間を毎日くり返す方が高い学習効果になる事が実証されています。各家庭でも実践していけるよう工夫をお願いします。自分で進みたい進路が見つかったときに、「成績が足りなくて…」というのはもったいないですよ。取り組む教科も、得意科目をやってから苦手科目に取り組むなど自分のモチベーションが上がる方法を工夫して見つけてみましょう。

4, 学校でも家庭でも「大人任せ」・「子ども任せ」にならず、小さなことでもコミュニケーションをとって進めましょう。

進路を決定するまでには、ご家族の協力が不可欠ですが、その人生を実際に歩むのは生徒一人ひとりです。本人の意欲や適正に合う道を切り拓いていくためには、生徒自身の主体的な考えとともに、大人の広い視野からの助言や精神的な支えが必要です。大人と中学生の経験や価値観には差があっても当然で、そこに意見の相違や摩擦が生まれることもあります。しかし、だからといって、「大人任せ」や「子供任せ」にせず、対話を大切にしていきましょう。進路以外のことでも気軽に話し合える関係を築くことが、ご家庭と本人がともに納得のいく進路の実現に繋がります。

約10ヶ月後、学校と生徒と保護者が力を合わせて困難を乗り越えた先に、より納得した進路実現になることを願っています。1年間よろしくお願い致します。